

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.47 (2020.2.27)

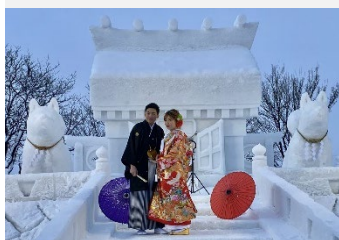
令和元年度スローガン
みんなで目指す顧客感動経営
顧客満足(CS)と従業員満足(ES)の向上
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

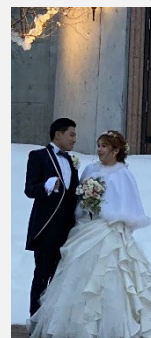


昨年の8月20日、仙台市広瀬川灯ろう流しの河川敷会場にて、恒例となった湯沢の七夕絵灯ろうPRを実施しました。今年は鈴木湯沢市長も参加、仙台市の郡市長とも親しくお話をさせて頂く機会を得て、仙台と湯沢の七夕のコラボレーションができないかといった提案が出るなど新たな展開となりました。夜にはご苦労さん会を開催、2次会では私が行きつけのライブハウスに行きました。そこでセッションをした人たちが偶然にもJTBの関係者の皆さんで、台湾からのインバウンド誘客のキーパーソンの人たちでした。彼らは湯沢の七夕絵灯ろうを知りませんでしたので、ipadを使って説明をしました。すると台湾でのイベントに是非貸してもらえないかとのオファーを頂きました。2014年から台湾で開催している東北地域の訪日プロモーションイベントの「日本東北遊楽日2019」のメインの展示物として貸して欲しいとのことでした。

当該イベントはJNTO 日本政府観光局が主催しているもので、毎年10万人を超える来場者で賑わう東北観光PRイベントでした。その場で話は決まり、3か月後の11月14日、湯沢商工会議所から私を含め4名で台湾に向かい、翌日15日金曜日に設置作業、16-17日はイベント会場にて説明し終了後撤収作業、18日月曜日に帰国しました。たまたま15日には台北の秋田県人会の会合があるとのことと誘われ、是非にと参加させて頂き台湾で頑張っておられる秋田県出身の皆さんと親しくお話をさせて頂く機会を得ました。私の隣の席は井口さんという方で、お話を聞くと秋田大学の卒業生で台湾にモスバーガーを展開した責任者であったという方でした。私は井口さんに「夏の絵灯ろう祭りもいいが、冬の犬っこ祭りもいいんですよ、雪像の前での結婚式を企画したら南国の皆さんにはウケ



ルと思うんですけど・・」と何気なくお話をしました。すると日曜日にどうしてもお話を聞きたいという台湾の方がいらっしゃるということで、急遽帰国直前にその方にお会いすることになりました。サリーさんという女性で是非台湾に紹介したいということになり、今月の犬っこ祭りにわざわざ来ていただきました。そのアイデアを実現させるべく秋田大学の国際課に相談し、紹介いただいた台湾からの留学生黄さんと林さんに模擬カップルをお願いして今年の犬っこ祭りの模擬結婚式が実現したのです。



私が体験した今回の一連の出来事は、改めて人と人とのつながり・ご縁というものの不思議さを感じさせるものでした。巷では新型コロナウイルスによる感染が猛威を振るっておりますが、一日も早く収束して台湾をはじめとする海外からのインバウンド客が戻って来てほしいと願って止みません。私たちも手洗いうがいを徹底し罹患することの無いように気をつけて参りましょう。

ゆざわ biz 藤田氏訪問

本格稼働を始めた「ゆざわ-Biz（湯沢市ビジネス支援センター）」を1月23日に訪問致しました。センター長の藤田敬太氏は読売新聞記者を経てベトナムの建設会社にも在籍、ユニークな経歴で今後の活躍が楽しみです。



首都圏ふるさと湯沢会

2月16日恒例のふるさと湯沢会が東京で開催され出席して参りました。今回は稲川出身の作詞家東海林良氏が手掛けたアイドルグループ「小野小町」がイリュージョンや歌を披露してくれました。早くメジャーになって活躍して欲しいと思います。



湯沢雄勝北都会

2月21日湯沢雄勝北都会総会が開催され会長に選出されました。取引先の親睦と研修を目的とした会で年2回の講演会などを開催。今回は元ラグビー日本代表スクラムハーフの堀越正己氏の講演会。159cmと小柄でも怖いと思ったことは無かったです。

